

統計的モデリングとデータ活用による社会価値創出

石垣 司
東北大学

理論や応用数理の研究者にとって社会問題解決型の共同研究は、自らの研究成果が社会に還元され得る大きなチャンスである。しかし、本ワークショップの開催趣旨にもあるように、その過程には学術研究とは性質を異にする困難が往々にして存在する。本講演では、マーケティングや医療におけるビッグデータ活用の事例紹介に加え、企業との共同研究の失敗事例を紹介することで、社会実装を実現するためのヒントとなり得る要因について議論を深めたい。